

編集後記

新年度が始まり、新しい環境に移り新たな気持ちで緊張して仕事をしていらっしゃる方も多いことと拝察いたします。「三寒四温」という熟語は、本来中国の冬の現象を意味する言葉だそうですが、この4月はまさに寒い日と暖かい（熱い）日が繰り返され、春先の「三寒四温」を実感しています。穏やかな気候を望む気持ちは、年を重ねるにつれ強くなっているようです。

小児保健研究第77巻第3号をお届けします。本号では、小田 慈先生から「もっともっと子ども目線にならねば！“おとな”が変わらねば！」という提言をいただきました。高野先生、小方先生の小児歯科のトピックスについての総説も興味深い内容です。視点では、学童の生活習慣にとって非常に影響の大きい「放課後等デイサービスの現状と課

題」が取り上げられています。研究が3編、報告が6編、特別資料が1編となっています。

小児科専門医の受験資格の条件に論文執筆が加わって、昨年度の受験者が例年に比し半減したと報告されています。小児保健研究の編集をさせていただいて、査読者の先生方が実に丁寧に査読をしてくださっていると感じています。小児科専門医をめざす先生方に小児保健に興味を持っていただき、本誌への投稿を促していただくよう、指導医の先生方のご高配をお願いしたいと思います。

会員の皆様のますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします。

(杉原茂孝)

編集業務に関するお知らせ

「小児保健研究」等の原稿の投稿や編集に関するお問い合わせは下記にお願いします。

〒160-8306 東京都新宿区西新宿5丁目25番11号 (株)日本小児医事出版社内 「小児保健研究」編集部

TEL: 03-5388-6008 (小児保健研究専用) FAX: 03-5388-5193 E-mail: shounihoken@viola.ocn.ne.jp

公益社団法人日本小児保健協会 日本小児保健協会ホームページアドレス http://www.jschild.or.jp/ E-mail: jsch-soc@umin.ac.jp 小児保健研究 第77巻 第3号	
発行所 公益社団法人日本小児保健協会 〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5 水道橋外堀通ビル9階 TEL: 03(3868)3093 FAX: 03(3868)3092	平成30年5月31日 発行 発行人 秋山千枝子 編集代表 徳村光昭 編集業務 (株)日本小児医事出版社